

# 城山小学校 第881回 平和祈念式 令和7年1月9日

## 平和委員会による発表

2024年、私たちが何気なく暮らしている今も、世界では、平和とは言えない状況が続いています。世界では、土地のうばい合いや歴史的な対立など、様々な理由により、争いが起こっています。このことを、「**紛争**」と言います。今も解決していない紛争はたくさんあります。

### パレスチナ問題

- ・「パレスチナ」という地域をめぐる、人々が争いをしている問題
- ・争いの中では、爆弾や銃なども使われ、多くの人たちが犠牲になっている。
- ・100万人を超えるパレスチナの人たちが避難所に逃げて生活をしている。

紛争が続くと…

- ・食べ物不足や栄養不足で、病気になって死んでしまう。
- ・子供が兵士となり（子供兵士）、ほぼ無理やり紛争に参加させられ、戦うこともある。
- ・学校に通って勉強することができない。



### 【こんな2025年にしたい!・自分にできること ~平和委員会児童の思い~】

- ・差別がなく、悲しむ人がいない世界にしたい。自分が差別をしないことから始めよう。
- ・衣料品の寄付や支援活動のための募金に協力しよう。
- ・ふわふわ言葉を使って、人にいやなことをせずに過ごそう。
- ・まずはクラスからけんかや暴言をなくしていき、全校に広げたい。6年生ではピースナビもがんばりたい。
- ・募金をしたり、自分が楽しく過ごしたりしたい。中学生でも平和への思いはこれまでと変わらずもち続けよう。
- ・まずは学校でみんなと楽しく過ごそう。身近なことから平和を広げよう。
- ・長崎や広島から平和を世界に、未来に伝えて「平和」をもっとたくさんの人に知ってもらいたい。
- ・一人一人が争いにならないような人との接し方をしよう。
- ・紛争が起こる原因で住むところがなくなっている人のためにできることを探そう。
- ・人びとが悲しい思いをしない 2025年にしたいから、学んだことを進んで行動に移していこう。
- ・悲しむ人がいない、平和な 2025年にしたい。暴言や暴力をまずはクラス、学校となくしたい。
- ・本やインターネットなどで世界の現状を知ったり、ボランティアや募金活動などに積極的に参加しよう。
- ・世界での戦争をやめて、平等に暮らしたい。まずしい国に、服などを寄付するための募金に協力しよう。
- ・みんなに日本でも戦争などがいつ起こってもおかしくないということを伝えたい。
- ・ピースナビで1人でも多くの人に平和を伝えよう。
- ・募金を通して支援に協力し、笑顔をふやしたい。
- ・人それぞれの考えを尊重し、受け入れよう。困っている人に声をかけ、相手にとって安心できる存在になろう。

